

第30回「市民と市長のふれあいトーク」の内容（要旨）

と き 平成29年7月27日（木）
テーマ 津山ジュニアオーケストラの活動について
参加者 野上愛里さん(バイオリン)
ニコージュセンドイーさん(バイオリン)
阿部りのあさん(クラリネット)
田嶋鍵介さん(打楽器)
神田恵子さん(運営委員長)
石川 徹さん(指揮者)
中嶋 裕子さん(指導者)

市長が、第10回津山国際総合音楽祭での初演に向けて練習に励む津山ジュニアオーケストラ（平成28年4月発足）の皆さんにお話を伺いました。



参加者 わたしたちは初心者を含め、小学生から大学生まで85人の団員で週一回の練習に励んでいます。初めは担当する楽器ごとに分かれて練習し、今年の5月から全体練習をしています。

市長 学校や年齢が異なる大勢の仲間との練習は、とても貴重な体験ですね。皆さんをまとめるのは大変でしょう。

参加者 団員をまとめるため、生徒会を立ち上げました。そこで団員同士の絆を深めるために、ボランティア活動やイベントを計画しています。

指揮者 初公演に向けて、昨年の5月から練習を開始しました。はじめは団員の基礎的な演奏技術を高めることに力を入れ、その効果が顕著に表れ始めていることを実感しています。

公演日まで残された時間はあとわずかですが、今後の練習では、津山の子どもたちにしか出せない独自の音や音楽を作っていきたいと思います。

市長 初公演を保護者の皆さんも楽しみにしていることでしょう。

皆さんが好きなオーケストラに参加できる環境づくりや、津山にジュニアオーケスト

ラの活動を根付かせていくために、保護者をはじめ大人の協力体制を考えていくことが大事ですね。

皆さんの初公演を楽しみにしています。

参加者 まだみんなの音が揃っていない部分もありますが、練習に励み、団員全員で心を一つにして演奏したいです。11月23日の津山文化センターでの公演で、たくさんの人にわたしたちの演奏を聴いてもらいたいです。